

# な か ま

発行  
(公社)壬生町シルバー  
人材センター  
TEL82-4682  
FAX82-4687

編集  
壬生町シルバー人材  
センター編集委員会



いきいき壬雷クラブ事務



筆 耕



学童保育事務

残暑お見舞い申し上げます



理事長あいさつ

理事長 櫻井 康雄

このたび開催されました第六回定時総会・第三回理事会におきまして、役員改選にあたり理事長に再任されました。引き続き皆様のご期待に沿えるようこの重責を全うする所存でありますので、よろしくお願い申し上げます。

当センターは、平成元年の設立以来、健康で働く意欲のある高齢者の団体として、地域になくはならない存在となり、町民の方々より信頼と実績を積み上げてまいりました。これも、日々、就業に励まれた会員の皆様のご努力と、多くの発注者様や関係行政機関からの多大なるご支援・ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、壬生町の六十五歳以上の割合が、現在二十七・三%で、四人に一人以上が高齢者という状況にあり、ますます会員の皆様に対する期待が高くなっていきます。これからも、シルバー人材センターの基本理念「自主・自立、共働・共助」の基、事業を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様の変わらぬご支援・ご協力をなにとぞよろしくお願い申し上げます、あいさついたします。

第六回定時総会

第六回定時総会が、平成二十九年六月十一日(日)午前十時より、壬生町保健福祉センターで開催されました。

報告事項

- 平成二十八年度事業報告について
- 平成二十九年度事業計画及び収支予算報告について

決議事項

- 平成二十八年度決算計算書類(監査報告)の承認について(承認)
- 理事十二名の選任について(承認)
- 監事二名の選任について(承認)
- 定款の一部変更について(承認)

収支計算書

(単位千円)

科 目	平成28年度決算	平成29年度予算
受託事業収益	72,082	72,269
労働者派遣事業等受託収益	1,538	1,400
受託事業収益(指定管理委託料)	2,180	2,180
受取会費(正会費)	263	330
受取補助金等(補助金収入)	14,200	14,200
雑収益	147	355
経常収益計	90,410	90,734
事業費	89,596	94,439
管理費	1,244	2,353
合計	90,840	96,792
当期経常増減額	430	6,058

平成28年度会員データ

会 員 数		
男 性	女 性	合 計
122	57	179

事業実績

(単位千円)

事業実績	委託事業	シルバー派遣事業	委託事業・シルバー派遣事業
平成24年度	66,525	38,384	104,909
平成25年度	69,505	42,366	111,871
平成26年度	72,424	40,813	113,237
平成27年度	67,365	19,130	86,495
平成28年度	71,776	18,672	90,448

委託事業・シルバー派遣事業の割合

委託事業		シルバー派遣事業		委託事業・シルバー派遣事業	
就業人員	就業率	就業人員	就業率	合計就業人員	合計就業率
132	73.7%	27	15.1%	159	88.8%

壬生町シルバー人材センター新役員紹介

任期 / 平成二十九年六月十一日 〜平成三十一年六月十日	監 事	監 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	常務理事	副理事長	理 事 長	
	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	
	・ 鈴木平八郎	・ 望月 利一	・ 鈴木 俊之	・ 香山 進	・ 阿久津和子	・ 杉田 昌道	・ 篠原富太郎	・ 堀江 正美	・ 瀬戸 洋子	・ 井上 貞行	・ 大橋 信行	・ 神永 一三	・ 市井 治	・ 櫻井 康雄

# “事故撲滅に向けて、壬生町シルバー人材センター 会員・役職員全員で、安全対策に取り組んで参りましょう！”

平成29年度  
全国シルバー人材センター  
安全就業スローガン

最優秀作品  
事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな  
佳作 危険だと 気づく気持が 事故防ぐ  
佳作 危ないぞ 言える勇気と 聞く心

## 安全就業ニュース

全国のシルバー人材センターにおける

### 事故速報



6月分までの累計を比較してみると、昨年度の6件に比して、2.2倍の13件と大幅な増加となっています。

就業中・就業途上別にみると、就業中では、昨年度の4件に比して9件と5件の増加となっており、就業途上は昨年度の2件に比して4件と2件の増加となっています。

### 平成29年度6月分までの累計

平成28年度6月累計					
就業中・就業途上	件数	事故の程度		性別	
		死亡	入院	男性	女性
就業中	4	2	2	2	2
就業途上	2	1	1	1	1
計	6	3	3	3	3
平成29年度6月累計					
就業中・就業途上	件数	事故の程度		性別	
		死亡	入院	男性	女性
就業中	9	5	4	9	0
就業途上	4	2	2	2	2
計	13	7	6	11	2

6月報告分までの累計対前年度比216.7%

### 重篤事故 (1ヶ月～6ヶ月未満の入院及び後遺障害の事故)

合計の累計を見ると、昨年度の66件に比して、本年度は70件と4件の増加となっています。就業中・就業途上別では、就業中は9件の増加、就業途上は5件の減少となっています。男女別では、男性は8件の増加となっており、女性が4件減少しています。

### 職種・交通手段・平均年齢別事故件数

	仕事の内容	事故数(件)	男性(件)	女性(件)	平均年齢(歳)
		累計	累計	累計	累計
就業中	植木・樹木の剪定等	21(13)	20(13)	1(0)	73
	除草作業	6(5)	5(5)	1(0)	72
	屋内・屋外清掃作業	8(6)	2(3)	6(3)	77
	その他	12(14)	9(10)	3(4)	77
	計	47(38)	36(31)	11(7)	75
就業途上	徒歩	7(8)	4(0)	3(8)	76
	自転車	8(12)	4(3)	4(9)	77
	バイク	8(7)	3(5)	5(2)	78
	自動車	0(1)	0(0)	0(1)	—
	計	23(28)	11(8)	12(20)	76
合計	70(66)	47(39)	23(27)	75	

( )は平成28年度同月、累計では同月までの発生件数

### 平成29年度事故報告

発生日	発生日	事故内容	職種	傷害部位
7月20日	14:00ごろ	はち刺され (枝を切ろうとしたらアシナガバチが出てきて刺された)	植木	右手甲

就業中のみならず、仕事場への行き帰りに十分注意しましょう。

もし、事故(傷害・賠償)が発生した場合、その事故の度合いが高い低い関係なく、必ず事務所へ連絡を入れてください!

## 安全パトロール



七月は安全就業強化月間のため、安全委員会を主として七月十八日と二十日に安全パトロールを行いました。

草刈作業では、作業会員同士の、安全が確保できるスペースを確保してあり、植木作業では、ハシゴが不安定にならない様に、敷板を敷くなどして、安全に対する意識の高さが見受けられました。保護具や服装も、しっかりと着用されていました。

暑い時期の作業のため、熱中症の心配もあり、市井安全委員長より注意を促していました。

壬生町シルバー人材センター  
安全委員会

「事故〇を目指し「今気づく力」が明日の事故から仲間を救う」

ヒヤリハット  
体験談



**六十九歳・男性**  
地下道で、信号待ちの停車中直進しようとした時に車が動くのを待っていた。その時、ブレーキペダルを踏んでいるのに自分の車が急に動いている様に見え、慌ててブレーキを踏み直して右側に停まっていた。右折車線の車が動き出し錯覚で、自分の車が動いたように見えた。

よくある錯覚で、隣に停まっている車が動き出すと、自分の車が動き出したように見えることがある。慌ててブレーキペダルと間違えてアクセルペダルを踏むと大きな事故となる。コンビニ等で店舗に突っ込む事故があるが、この様なことが考えられる。

**七十四歳・男性**  
各自治会に配布する、町広報誌を梱包する時、広報誌の端面に手が触れると、端面が刃物の様に鋭利になっていて、手を切りそうになりヒヤリとした。

梱包作業をする時は、薄い手袋をはめて作業する。紙とはいえ、枚数が重なる鋭利になる知識をもつ。保護具等を着用したら、指差し・声をだして確認する。手袋ヨシ！

**理事・男性**  
軽自動車道路に面した駐車場の前に進んで直角に駐車していた。後部のドアを上方に開いて、そのド

アが道路にはみ出していた。その横を自転車で通ろうとした時、急に目の前に車のドアがあり、頭をぶつけそうになり、ハッとした。

**車側** 道路にはみ出ないように止める。ドアは開けっ放しにしないですぐに閉める。  
**通行側** 周りの状況をよく見て、自転車に乗る（ボケっとならない）何が起これるか分からないので、常に危険予知しておく。

**事務局・男性**  
休みの日、自宅で庭の清掃作業をしていて、異常に汗をかいたのだが、あと少しで作業が終了するので、休憩や水分もとらずにそのまま続けた。その後、シャワーを浴びたり、エアコンのきいた部屋で休んだりしたが、しばらくのどの渴きや、体温が下がらないでいた。今思うと、軽い熱中症と思われる。

もう少しだからといって、我慢しないで、少しでも異常が感じられたら、あるいは異常が感じられる前に、作業を中断し休む様にしよう。のどが渴いていなくても、少しずつ水分を補給しながら作業を行う。

◎日頃の就業中や仕事に行く時の交通安全や、日常生活での出来事をもう一度振り返り、事故を未然に防ぐ為に「ヒヤリハットメモ」を活用してください。メモは事務局の窓口にごといます。

シルバー人材センター適正就業について

請負	委任	派遣	職業紹介
目的	会員が業務を完成させること	会員が業務を実施すること（業務の完成は目的ではない）	会員が発注者の指揮命令に従い労働すること
会員の雇用	会員は雇用されない	会員は雇用されない	発注者が会員などを雇用する
指揮命令	会員は請負った業務を自らの裁量で完成させるため、発注者は会員に指揮命令できない	会員は委任された業務を自らの裁量で処理するため、発注者は会員に指揮命令できない	発注者は会員に指揮命令できる
就業形態別の主な業務例	仕事の完成を目的とする業務（清掃・除草・植木剪定・あて名書き・障子・襖張りなど）	仕事の完成ではなく仕事の実施を目的とし、発注者の指揮命令がない業務（観光ガイド・高齢者の見守り・話相手・留守番など）	発注者の指揮命令が必要な業務（スーパーでの品出し、調理、介護補助など）
会員の労働性	労働者とならない	労働者とならない	発注者に雇用され、労働者となる
適応される労働関係法令	適応されない *会員が、請負・委任の業務に従事する場合であっても、労務提供の形態の実態などから判断して労働者とみなされる場合があります。	適応されない	労働者派遣法、労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法、労災保険法、労働契約法など
労働保険	加入しない	加入する	
雇用保険	加入しない	1週間の所定労働時間が20時間以上で、31日以上雇用見込がある場合に加入する	
健康保険	加入しない	74歳まで、1日または1週間の労働時間および1月の所定労働日数が通常の3/4以上の場合に加入する	
厚生年金	加入しない	69歳まで、1日または1週間の労働時間および1月の所定労働日数が通常の3/4以上の場合に加入する *1日の所定労働時間が8時間の場合：6時間以上、1週間の労働時間が40時間の場合：30時間以上	
傷害を被った場合の保険適応	国民健康保険、健康保険	労災保険	

\* シルバー人材センターは会員が就業中あるいは就業途上の傷害などを被った場合に補償を行う団体傷害保険と、会員が業務の遂行中に他人の身体や財物を与えた場合に補償を行う賠償責任保険に加入しています。（シルバー保険）  
港湾運送業務、建設業務、警備業務、病院などによる医療関連業務などは行えません。

シルバー人材センターで働く高齢者の日数、時間の上限

日数の上限	おおむね月10日程度以内
時間の上限	おおむね週20時間を超えないことを目安

# 交通安全

## 道路横断中の交通事故に注意しましょう！

～今年も6月末現在で、8人の高齢者道路横断中の事故で亡くなっています～

### 栃木県内の交通事故発生状況（1～6月末）

区分	全交通事故	高齢者事故	高齢者構成率
発生件数	2,467件（-212）	856件（-30）	34.7%
死者数	44人（-2）	30人（+8）	68.2%
負傷者数	3,102人（-223）	506人（-39）	16.3%

( )内は前年対比数

### 歩行者の注意点

- 無理な横断はせず、車を発見したら横断せずとにかく待つ。
- 横断中も左右の安全確認を行い、危ないと感じたら横断を中止する。

### ドライバーの注意点

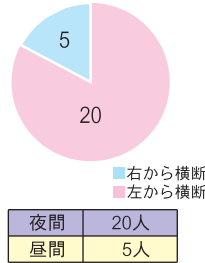
- 自動車の存在を知らせるため、日没前から前照灯の早めの点灯を行う。
- 夜間は原則ハイビームで、こまめな切り替えを行う

### 右からドン！「夜」に注意！

昨年から今年の6月末までの高齢者の道路横断中の死亡事故を分析すると、右の表のとおり、ドライバーから見て右側から横断する歩行者と衝突するケースが全体の8割を占めています。

また、時間帯別で見ても夜間の発生が8割を占めています。「右からの横断歩行者」と「夜間」が横断中の事故を防ぐキーワードです。

H28年1月～H29年6月まで



### 夜はハイビーム！～こまめに切り替え～

# 熱中症について

## 働いている時の注意



仕事中の熱中症は、高温多湿な場所で作業を行うこと、働く人の体調にあわせて休憩をとりにくいこと、運動ほどではないものの、長時間身体を動かすことにより発生します。熱中症の起こりにくい職場環境を整えるとともに、健康管理が重要になります。熱中症の正しい知識を身につけ、行動することが大切です。

### 【熱中症になりやすい労働環境】

高温な場所です。また、湿度が高い、風が無い場所では、汗をかきばかりで蒸発しにくいいため、脱水症状に陥る危険があります。

### 【熱中症になりやすい典型的な作業】

作業を始めた初日で、身体への負荷が大きく、休憩を取らずに長時間にわたり連続して行う作業です。また、通気性や透湿性の悪い衣服や保護具を着用して行う作業は、汗をかいても体温を下げる効果が期待できず、熱中症にかかりやすくなります。

### 【熱中症になりやすい健康状態】

風邪気味など体調不良時は注意が必要です。下痢などで脱水状態時は特に危険です。お酒をたくさん飲んだ翌日、朝食を抜いている、寝不足も熱中症になりやすくなります。また、内服薬によっては、利尿作用があったり、発汗・体温調整を妨げる作用をもつ薬があります。糖尿病や腎疾患など特定の疾病も、脱水状態を生じやすくなったり、塩分不足になることがあります。また、暑さの耐性には個人差があり、肥満傾向の人は熱中症のリスクが高くなります。 ※持病や投薬と熱中症との関係は、かかりつけの医師の指示を仰いでください。

# 新規入会希望者向け入会説明会

シルバー人材センターでは、毎月1回（月初め）町内在住の60歳以上で働く意欲のある方を対象にシルバーワークプラザにおいて、午後1時30分から入会説明会を行っております。町の広報誌にも掲載しております。



### 今後の予定

9月1日(金)、10月2日(月)、11月1日(水)、12月1日(金)

# 東雲公園清掃奉仕活動

毎年恒例となりました、3月25日(土)に参加者52名で、しのめ花まつり前に会場周辺のごみ拾いを行いました。桜の花は咲いていませんでしたが、会場がきれいになり気分はすでに花まつりになっている方も大勢でした。



# 講話会・新年会

2月5日(日)に永幸にて、講話会「壬生町振興計画について」が開催され、第二部として会員新年会が開かれました。今年も健康で楽しくシルバー事業をできるようにと盛大に行われました。



### 今後の予定

#### 健康ふくしまつりへの参加

10月15日(日)午前10時から:シルバーワークプラザ  
襖・障子の張り替えの実演、刃物研ぎ、その他  
シルバー会員の作品の展示等



10月の第3土曜日は

#### シルバーの日

10月21日(土)午前10時から:シルバー人材センター

**奉仕活動** 日頃のシルバー事業へのご支援・ご理解に対し、地域に還元するため、会員が奉仕活動を行う。(公共施設の清掃奉仕活動等を計画)



## 事務局だより

### 事務局紹介

常務理事兼事務局長	神永 一三
職員	石川 朋彦
嘱託職員	稲葉 敏行
嘱託職員	石塚 雅代
臨時職員	丸山 直美

〔退任者〕

常務理事兼事務局長 伊藤 國友

### 神永常務理事より一言



常務理事兼事務局長  
神永 一三

この度、事務局長として四月一日付で就任いたし、六月の総会・理事会において常務理事としても承認をいただきました。どうぞ、よろしく願いたします。

まだまだ不慣れではございますが、会員や役員の皆様、そして職員とともに一丸となって、当センターの発展と地域や社会のために微力ではありますが、頑張りたくと思っていますので、皆様のご協力とご指導を賜りますようお願いいたします。

## 編集後記

厚生労働省は、二〇一六年の日本人の平均寿命は男性が八十・九八歳、女性が八十七・一四歳と発表しました。

前年からの伸びは男性〇・二三歳、女性〇・一五歳で、いずれも過去最高を更新。世界トップクラスの長寿国で、男女とも香港に次ぐ二位でした。

平均寿命は、その年に生まれた〇歳の平均余命を示しています。全年齢の死亡状況を集約しており、保健福祉水準の重要指標として用いられています。

統計を取り始めた一九四七年は男性五十・〇六歳、女性五十三・九六歳でしたが、医療技術の進歩や公衆衛生の向上などに伴い、右肩上がり伸び、今年四月公表の将来推計人口では、平均寿命のさらなる上昇が見込まれ、二〇六五年に男性で八十四・九五歳、女性で九十一・三五歳に達する可能性が示されました。

皆さん、健やかに過ごせる様、健康にご留意ください。

### 編集委員

杉田 昌道・阿久津和子  
神永 一三・石川 朋彦